まほろば秦野通信

平成３０年８月２４日

タイトル	**秦野ロータリー奨学基金を受けた奨学生が 将来の夢を力強くスピーチしました**
Ｗｈｅｎ （いつ）	８月２１日（火曜日）　午後０時半～１時半
Ｗｈｅｒｅ （どこで）	秦野商工会議所４階会議室
Ｗｈｏ （だれが）	秦野ロータリー奨学基金から大学入学金の給付を受けた奨学生
Ｗｈａｔ （なにを）	「大学に入学して思うこと」をテーマにスピーチ
Ｈｏｗ （どのように）	秦野ロータリークラブの例会に出席し、スピーチの発表を行いました。 奨学生たちは、「大学卒業後、現役で教員採用試験に合格し、小学校の先生になりたい」「秦野で薬剤師になるのが、支えてくれた方々への恩返し」など、力強く夢を語りました。
Ｗｈｙ （なぜ）	将来、社会に有用な人材を育成し、社会・文化の発展に寄与するため、大学等の入学金を援助する給付型奨学金の支給事業を平成２９年度から実施しています。対象は、人物及び学業成績が優秀であり、経済的な理由により大学等への進学が困難な秦野市在住の方。
Ｈｏｗｍｕｃｈ （予算）	５人の学生に大学の入学金として、上限３０万円、総額１４３万円を基金から給付しました。
過去の実績	平成２９年度：奨学生３人 平成３０年度：奨学生５人
今後の取り組み	毎年度継続予定
問い合わせ	学校教育課　担当：丸橋 電話０４６３（８４）２７８５